



# H19年7月アトリエ虹便り



## 6月の主な足跡

### 6/4 陶芸体験

北志賀高原の樽川沿いにある、夜間瀬あけび工房で、陶芸体験をしてきました。清流の音とはるせみが鳴く声。そして回るろくろのうなる音のなか、静かにそれぞれが先生の指導を受け、作品を二つつくることが出来ました。昼食はいろいろのある古い民家で持参のお弁当を食べました。工房の方から、お味噌汁や漬物、切干大根の煮物、おにぎりなどの差し入れもあり、あたたかいおもてなしを受けました。

釉薬の希望も取って頂け完成は一ヵ月後です。

#### 陶芸の感想

- ろくろを回していると、気持ちが落ち着く。
- 集中して出来た。
- 楽しかった。
- 次は土こねから、やってみたいです。
- 風が涼しくて環境が良かった。
- 川の音が気持ちよい。



### 6/12 いかそうめんと揚げ出し豆腐

取れたての生き生き新鮮のいかが手に入りました。それでいかそうめんを作りました。ついでに足とワタで塩辛も！酒の肴にピッタリ。今日初めての参加のAさんの感想

- 揚げ出し豆腐が美味しかった。特にかけ汁の味が良かった。9人の参加で食後はたくさんおしゃべりをしました。

### 6/19 手作りかに玉と柏餅

かに玉を作るのは全員初めてでした。

中が半熟状態で柔らかいかに玉や、店で売っているような柏餅が出来ました。初参加のBさんの感想

- 感激しました。いつもめんどうくさいと思って食事を作っているけど、やっぱり本気で作らないといけないなと思いました。

#### くさを食べました。

「味は想像以上に良かった。臭いは想像以上にきつかった！」  
部屋から逃げてしまう人、どうやったら口にはいるか尋ねる人もいました。

## 土に触れて感じたこと

- ★ 草取りをしている時は、大好きなことや、熱中していることを考えながらやってます。  
野菜を畑に植えて、次に来たとき、その野菜がちゃんと元気しているとほっとしますね。  
この玉ねぎ大きいですよね。これで何を作ったら美味しいんでしょう。
- ◇ 野菜や花を育てていくと、花が咲いたり、実になる。そういう姿をみると喜びが湧いてくるよね。
- ☆ 雑草の生命力には毎回感心しちゃいます。おいしい野菜が食べられるまでの手間暇を考えると大事に食べてあげたいな。マメトラで耕したばかりの畑にムクドリが来て、虫を捕っては運んでいるのをみると、ちゃっかりしているけど、ひなにあげているのかななんて想像できておもしろいですよね。
- ☆
- ◆ 手袋をはずして土や草をさわると気持ちいいんだよー。  
自称感性豊かなIさんが言っていました。
- △ 久しぶりに土に触れ、マメトラも運転する機会にも恵まれ楽しかったです。

プラウザ右上の×ボタンで閉じる